



## 第100回広島県畜産共進会（種畜の部）が開催されました

令和6年10月29日（火）、三次家畜市場（三次市西酒屋町）にて、第100回広島県畜産共進会・種畜の部が盛大に開催されました。この共進会の目的は、生産者の皆様や関係者が一同に集まり、改良の方向性を共有することで、今後の和牛や乳牛の生産技術の研鑽を図ることにあります。今大会では、地域で選び抜かれた代表牛73頭（肉用種牛46頭、乳用種牛27頭）が出品されました。

肉用種牛の部では、審査の結果、庄原市小用町の（農）ファームおよう出品の「もも」が、体の伸び、幅ともに良好で、輪郭が鮮明で肩の付着が良いなど、肉用牛らしい特徴と雌牛らしい品位を兼ね備えているとして総合首席に輝き、農林水産大臣賞が授与されました。また、8か月という若齢ながら体積感があり、均称の面でも優れているとして、庄原市口和町の（農）ファーム金田出品の「はつたね1」が総合2席に選ばれました。

法人として初の総合首席に輝いた（農）ファームおようの八谷和彦さんは、「記念すべき第100回大会でこのような賞をいただき、光栄です。農大生などの若手から年配の者まで集落一丸となって、皆でとった賞だと思います。」と話されました。また、引き手を務めた平田陸人さんからは、「もともとおとなしい牛ではあるが、いつもの練習より落ち着いていて、ほっとしました。」と安堵のコメントをいただきました。



（写真上）個別審査の様子。熟練の審査員の目が光ります。

（下）受賞後の記念撮影にのぞむ「もも」。左から、全農広島県本部・安藤本部長、広島県農林水産局・向井農水産振興担当部長、平田陸人さん。

審査員の（公社）全国和牛登録協会・山口部長は、審査講評の中で「出品牛全体として、広島和牛らしさをそなえた牛が多かった。広島和牛の特徴を守り育てるといふ、出品者の皆さんの思いを感じることができた。」と話されました。

★裏面に記載のとおり、100回の節目の行事として、記念フォーラムの開催が計画されています。どなたでもお越しいただけますので、皆様、ふるってご参加ください！

### 【肉用種牛の主な成績】

褒賞	名号	生年月日	血統		所在	氏名
			父	母の父		
総合首席	もも	R5.4.17	貴隼桜	美国桜	庄原市小用町	（農）ファームおよう
総合2席	はつたね1	R6.2.26	福之鶴	安福久	庄原市口和町	（農）ファーム金田

### 【乳用種牛の主な成績】

褒賞	名号	生年月日	所在	氏名
経産 総合首席	ファインビュー セイバー サム	R4.3.26	庄原市高野町	ファンキー牧場
未経産 総合首席	ブルートパーズ ハナズ モードリン	R4.11.11	世羅郡世羅町	藤井康浩

## 種雄牛展示会が開催されました ～まもなく全共“肉牛の部”交配開始！～

10月8日（火）、広島県立総合技術研究所 畜産技術センター（庄原市七塚町）において、広島県種雄牛展示会が開催されました。あいにくの雨の中でしたが、畜産関係者を中心に午前午後合わせて50名程の参加者が集まりました。

はじめに、県畜産課から広島県の和牛改良とブランド化の取組についての説明が、畜産技術センターからは県種雄牛の紹介が、行われました。また、全農広島県本部家畜流通課から、第13回全共に向けた取組に関して説明がありました。

その後、参加者は係留場へ移動し、「花勝百合」「紅神照」をはじめとした種雄牛9頭（待機種雄牛、血統再構築種雄牛を含む）を間近に見ながら、それぞれの牛についての解説を聞きました。参加した方からは、「実際に種雄牛を見る機会はなかなか無いので、来てよかった」、「これからも開催してほしい」などの声が聞かれ、満足した様子が見られました。

なお、第13回全共“肉牛の部”について、右記のとおり交配種雄牛が決定し、まもなく交配期間がスタートします。御理解のうえ取組をお願いいたします。



（写真上）県畜産課からの説明。地元局のテレビカメラも入っており、メディアの注目度の高まりが伺えます。



（下）係留場にて、畜産技術センター担当の解説を熱心に聞く参加者の皆さん。

### 第13回全国和牛能力共進会（肉牛の部） 交配期間及び協力費概要

	種雄牛	交配期間	協力費等	交配推奨雌牛
第6区（総合評価群）	花勝百合	令和6年11月15日 ～12月31日	交配：3,000円/頭 分娩：15,000円/頭	土井系、糸系
第7区（脂肪の質評価群）	紅神照			気高系、糸系、土井系
第8区（去勢肥育群）	花勝百合			土井系、糸系

## ▶ 広島そごう 50 周年イベント



(写真左)店頭には、チャンピオン牛購入記念の像も飾られていました。(右)チャンピオン牛のイチボ。とてもおいしそうです。

10月16日(水)、そごう広島店(広島市中区)地下1階の広島牛肉処 神楽において、そごう広島店開業50周年記念の特別企画として、共励会チャンピオン(金賞)牛肉の販売イベントが開催されました。イベントでは、10月1日の広島食肉市場和牛枝肉共励会で最優秀賞を獲得した広島和牛肉について、店長が部位の解説をしながらブロック肉を解体し、ステーキ・焼肉用の肉の販売が行われました。

売り場近くでは、広島カーブとコラボした真っ赤な和牛ユニフォーム姿で呼び込みがされていました。試食も行われるなどして多くの人が集まり、次々と肉を買い求めてにぎわう様子がみられました。

## ▶ 死亡牛の処理手順が変わります！ ～マニフェストが必要になります～

本県では、これまで死亡した牛を処理する際に、死亡牛検査処理円滑化推進事業で使用する死亡牛処理整理票を産業廃棄物管理票(マニフェスト)の代替としてきました。

令和6年度からは、マニフェストを用いた事務処理に変更する必要があります。

詳細については、下記の団体等にお問い合わせください。

～お問い合わせ先～

・全国農業協同組合連合会広島県本部	(0824-62-3147)
・広島県酪農業協同組合	(0824-64-2072)
・広島県農業共済組合	(082-262-4711)
・(一社)広島県畜産協会	(082-962-1873)
・(一社)広島県配合飼料価格安定基金協会	(082-262-8211)
・広島県農林水産局畜産課	(082-513-3607)

Q マニフェストってなあ～に？  
なぜ、必要なの？

A 産業廃棄物管理票の通称よ。  
畜産農業に係る事業活動に伴って生じた動物の死体は産業廃棄物に分類されるの。だから、死亡した牛の運搬や処理をお願いするときは、マニフェストが必要になるのよ。



Q マニフェストってどこで売ってるの？  
どうすればいいの？

A 資源循環協会ほかいろいろなところで売ってるわ。私もインターネットで注文したの。死亡牛を出すときに、マニフェストを書いて、一緒に渡すのよ。

## ★ 広島県からのお知らせ ①★ ～第100回広島県畜産共進会 記念フォーラム開催～

日時 令和6年11月27日(水) 13:00～16:00(開場12:30)

場所 庄原市民会館 大ホール(庄原市西本町二丁目17-15)

内容 ☆特別講演 「和牛の歴史～日本史に刻まれた蹄の跡～」 島根大学・板垣貴志准教授  
「七塚原120年の歩み」 広島県立畜産技術センター・河野幸雄センター長  
☆パネルディスカッション 「広島の牛の“食の切り口からの価値”」  
☆広島和牛の試食会

畜産関係、食肉・飲食業関係の皆様はもちろん、広島和牛に興味のある方なら誰でもご参加可能です！

☆参加無料☆  
詳細・お申込みは  
広島県畜産課まで



## ★ 広島県からのお知らせ ②★ ～家畜改良増殖法に基づく立入検査～

令和2年10月の法改正を受け、農林水産省(中国四国農政局)による家畜人工授精所への立入検査が義務化されました。広島県内では、令和4年12月中旬から本格的な立入検査を実施しています。

家畜人工授精所の協力の下、令和6年10月末時点で、全体の68%にあたる51件の立入検査が完了しました。

なお、これまでの立入検査にて、口頭注意等が多かった事項は次のとおりです。

- ① 使用済み精液(受精卵)証明書裏面の記入：不受胎時の情報(注入や移植日、注入や移植雌牛)が記入されていない等
  - ② 譲渡等記録簿等の記入：精液採取年月日や精液証明書番号が記入されていない等
  - ③ 授精証明書の記入：授精証明書の写しの保管がない、授精証明書番号がない(任意の通し番号を付す必要あり)等
- 引き続き、家畜改良増殖法の遵守に御理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。



## Instagram、フェイスブックで広島和牛の話題を世界中に発信中！フォロー・いいね！お願いします!!(^\_^)!



右のQRコードからご覧いただけます。スマートフォンの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です！



Instagram



フェイスブック

広島和牛 NEWS は Web でも閲覧できます!! ⇒ 「広島和牛 NEWS」で検索!

右のQRコードから広島和牛 NEWS パックナー をご覧いただけます。スマートフォンの場合、標準カメラアプリをかざすだけで読取り可能です。



今回は、  
令和6年12月13日発行予定!